

二十年四月半金支拂半期ニ十五年ナシムル年半特

同志會

新規升補員備谷賢如

四工場内へ拂拂送還此前ハ吾人之爲に付

・新規昇補員

・新規昇補員

・新規昇補員

・新規昇補員

ハ六十九
過ヤモ告奉ハ五ハ拂拂モ一部取引歎セテノニイモ當四ニ命ム子
過ヤモ拂セテハ入居主モモ見モ子連大ナハ事ナシハ木ハ十ニメ
他農耕耕業者地主耕作耕者貢税者ハ拂拂ハ律一多モヘ高指ニ

集印
二十四工場拂拂送還此前ハ吾人之爲に付

二十四工場拂拂送還此前ハ吾人之爲に付

拂拂付

拂拂付

拂拂付

拂拂付

拂拂付

財團法人協調會大阪支所

説明義知

現在共濟組合規則ニアル年金二十年ハ作業ノ性質ヨリシテ餘リ長
キニ失フルモノナリ鐵道省ノ如キハ久シキ以前ヨリ十五年制ヲ實
行セリ故ニ我々モ之等同様十五年制トセラレンコトヲ要望スルモ
ノデアル

滿場質問討論ナク賛成

二十六定期職工扶助令年金年限縮編入件

革正會

説明

大平第三郎

山鹿貴典ハ官ノ都合ニヨリ解雇セラレ又ハ死ニ定年滿限ノ場合附
與ノ恩典ニ沿シツツアルモ自己ノ都合ニヨリ解雇スル場合ハ日下
ノ處異十年勤続スルモ何等恩典ニ沿スル制度ナキハ遺憾デアル此
後ハ自己ノ都合其依リ解職シタル場合ト雖モ定期普通ヲ問ハズ一
名年十五日分賃與スル事務要望スルモノデアル

費行方法

中央委員会任

水木

水木